

平成21年10月27日

各位

上場会社名 北海道瓦斯株式会社
 代表者 代表取締役社長 大槻 博
 (コード番号 9534)
 問合せ先責任者 経理財務担当部長 堤 信之
 (TEL 011-207-7250)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	510	150	100	1.44
今回発表予想(B)	29,040	2,040	1,690	1,080	15.54
増減額(B-A)	△960	1,530	1,540	980	
増減率(%)	△3.2	300.0	—	980.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	30,534	539	246	120	1.73

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	310	100	50	0.72
今回発表予想(B)	22,290	1,620	1,270	810	11.66
増減額(B-A)	△710	1,310	1,170	760	
増減率(%)	△3.1	422.6	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	21,915	380	124	82	1.19

修正の理由

売上高につきましては、主力の都市ガス売上は家庭用販売量が計画を上回りましたが、住宅市況の低迷などにより器具販売売上、受注工事売上が落ち込みましたため、個別・連結業績は当初予想を下回る見通しとなりました。一方、費用の面では都市ガス、LPGの原料費が予算を下回って推移しておりますこと、また経営の効率化に加え、上期に予定していた費用が一部下期にずれ込んでおりますため、個別・連結とも上期の営業利益、経常利益が当初予想を大幅に上回る見通しとなりました。

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上